○守山市介護保険条例施行規則（抜粋）

平成 15 年 3 月 31 日
規則第 13 号

第 8 章 介護保険運営協議会

(委員の数)

第 44 条 条例第 22 条第 1 項の規定に基づき市長が委嘱する介護保険運営協議会(以下「協議会」という。)の委員の数は、次の各号に掲げる数とする。

- (1) 条例第 22 条第 1 項第 1 号に定める者 3 人
- (2) 条例第 22 条第 1 項第 2 号に定める者 3 人
- (3) 条例第 22 条第 1 項第 3 号に定める者 4 人
- (4) 条例第 22 条第 1 項第 4 号に定める者 5 人

(平 18 規則 34・平 21 規則 23・一部改正)

(会長)

第 45 条 協議会に会長を置き、委員の互選により定める。

2 協議会の会長は、協議会を代表し、会務を総理する。

3 協議会の会長に事故があるとき、または欠けたときは、あらかじめ会長が指名した委員がその職務を代理する。

(協議会)

第 46 条 協議会は、条例第 21 条各号に掲げる事項につき、市長の諮問に応じて審議し、答申を行い、または、必要があるときは市長に建議することができる。

2 前項の諮問があったときは、協議会はその都度これを開き、速やかに答申するものとする。

(委員会等)

第 46 条の 2 法第 117 条第 1 項の規定に基づき市が策定する介護保険事業計画に掲げる地域密着型サービスおよび地域密着型介護予防サービスについて、これらのサービスを行う事業者の選考に関し、市民等の意見を反映し、適切な選考を期すため、協議会に守山市地域密着型サービス運営委員会を置く。

2 法第 115 条の 46 第 2 項の規定に基づき設置する守山市地域包括支援センターの適切、公平かつ中立な運営を確保するため、協議会に守山市地域包括支援センター運営協議会を置く。

3 協議会の会長は、守山市地域密着型サービス運営委員会および守山市地域包括支援センター運営協議会(以下「委員会等」という。)に所属するものとする。

4 協議会の委員(協議会の会長を除く。)は、委員会等のいずれかに所属するものとする。

5 委員会等の委員(協議会の会長を除く。)の所属は、協議会の委員の協議により決定する。

6 前5項に定めるもののほか委員会等に関し必要な事項は、別に定める。

(平18規則34・追加、平22規則2・平29規則29・一部改正)

(会議)

第47条 協議会の会議は、協議会の会長が招集し、会議の議長となる。

2 会議は、委員の過半数の出席がなければ開くことができない。

(議事)

第48条 協議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは協議会の会長の決するところによる。

(関係者の出席等)

第49条 協議会は、必要がある場合は、関係者の出席を求め、または資料の提供を求めることができる。

(会議の公開)

第50条 協議会は、公開とする。ただし、協議会の会長が必要と認め、協議会の議決を経たときは非公開とすることができる。

(庶務)

第51条 協議会の庶務は、健康福祉部介護保険課において処理する。

(平17規則53・平29規則29・一部改正)

(公印)

第52条 協議会および協議会の会長の印は、別表3のとおりとする。

(委任)

第53条 この規則に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、協議会の会長が協議会に諮って定める。